

心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～ 奥出雲町立三沢小学校 ～

1. 概要

6月28日(金)、奥出雲町立三沢小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに、児童たちは学校周辺の遺跡や古代の人々の暮らし、かつて奥出雲町で盛んにおこなわれていた「たたら製鉄」について話を聞きました。そして遺物見学をしたのち、鍛冶職人体験として加熱した五寸釘をハンマーでたたき、ペーパーナイフを作りました。

この授業を通じて、児童たちは身近にも多くの遺跡があることを学び、出土品を直接見たり、触れたりすることで、昔の人々の暮らしについて想像をめぐらせていました。また、鍛冶職人体験では、鉄の素材から道具を加工する流れを実感することができ、たたら製鉄の学習にも関連付けることができましたと思います。

2. 学習の様子



「奥出雲町にもたくさんの遺跡があります」



実物の土器や石器に見入る児童たち



蛇腹形のふいごで炉に風を送ります



こちらは箱形のふいごで風を送っています



釘の頭が平らになるようにたたき…



今度は釘の先をたたいて刃をつくります



二人で協力して釘を打ちのばしています



刃先を砥石でといで完成

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから…

- “心に残った”こと
 - ・鍛冶職人体験
 - ・刃を研ぐとき
 - ・土器から昔の時代のことが伝わった
 - ・ペーパーナイフ作りで、鉄を火に入れて打つところ
 - ・土器にさわられたこと
 - ・ハンマーで鉄をたたいたこと
 - ・昔の生活に入り込めた
- もっと知りたいことや体験したいこと
 - ・土器を自分たちでさがしてみたい
 - ・化石を見たい
 - ・もっと鉄についていろいろなことを知りたい
 - ・鉄をつくってみたい
 - ・もっといろんな遺跡を知りたい
 - ・縄文土器とかをつくってみたい

2) 担任の先生から…

- ・土器や矢じりなど実物に触れることができました。
- ・校区の遺跡について教えていただき、地域の関心が高まりました。
- ・土器や黒曜石など実物に触れることができ、その重さや模様など興味を持っていました。
- ・奥出雲の遺跡がたくさんあると知り、ほこらしげでした。
- ・体験活動でたたら製鉄にもからめた活動ができ、とても良かったです。
- ・活動時間をもう少しとるなど時間配分などを調整していただくとよいと思います。
- ・いろいろと体験させていただきありがとうございました。とても勉強になりました。奥出雲の遺跡をまた見てみたいです。

3) 埋文センターから…

遺跡は、教科書にのっている以外に、島根県内や奥出雲町にもたくさんあることを知り、歴史を身近に感じてもらえたと思います。また、奥出雲町ではかつて「たたら製鉄」が盛んにおこなわれていて、今もたたらに関わってつくられた景観が残り、鉄づくりの技術が伝えられています。今日の学習・体験を通じて、地域の歴史やたたら製鉄について関心を持ち、自分たちのふるさを見つめ直してもらえるといいなと思います。